速報　ＪＲ総連緊急対策本部情報
ＪＲ総連 東北地方太平洋沖地震 緊急対策本部情報
2011年４月５日
12：00 発行　№29
発行：全日本鉄道労働組合総連合会

頑張ろう！被災者のみなさん。

# 心を込めた命の水

## 水戸地本へ 飲料水２ﾄﾝ

支援行動レポートvol.16

ＪＲ総連は４月４日、ＪＲ東労組水戸地本に約２トンの飲料水を届けました。この水は、ＪＲ東海労の組合員が１本、２本と買い集め、大阪から名古屋を経由し、ＪＲ総連に届けていただいたものです。

水戸地本では被災地と南相馬市などの原発避難地域を抱え、258名の組合員が避難しています。しかし、避難地区を挟んで地本エリアが南北に分断され、組合員宅を訪問することも大変です。また、メディアの伝える原発事故の影響は、何が正しいかの判断がむずかしく、組合員は不安な避難生活を送っています。

そうした中で水戸地本では「鉄道の復興」をスローガンに、組合員宅を訪問し、物資や情報紙を届けるなど、物だけでなく特に心のホローをおこなう運動を展開しています。

ＪＲ総連は今後も命の水を、心を込めて被災地に届けます。

【写真上から】ＪＲ東海労からＪＲ総連に水を届けていただいた(２日)／ＪＲ東労組水戸地本に届け、会田副委員長と黒澤書記長から状況を伺った／バラバラの箱に買い集めた苦労が伺える。１箱づつ激励のメッセージも貼り付けてある／ＪＲ総連・出村副委員長らが届けた／地本事務所の地図には、避難者名が貼り付けてある／